

季節風

2015.11.24

No.30

山鹿市立鹿北中学校

文責：郡 一路

第三十六回かほくまつり

オープニングは吹奏楽部の演奏始まりました。練習の成果を発揮し堂々の演奏でした。地域の方々がとても喜ばれていました。かっこ良かったです。



生徒会執行部や総務委員会のメンバーが地域の方々と一緒に募金活動を行いました。呼びかけに答えてくださり、たくさんの方々が募金に協力してくださいました。ボランティア活動や地域貢献活動は、人のためと同時に、自分の心を豊かにする活動にもなります。暑い中、本当にご苦労さまでした。



頑張りました！



家の手伝いを頑張りました！



中村先生、マラソン大会3位！



ゴミ拾いをしながらマラソンをしました

この日のために練習を重ねてきた**全員合唱**。小学生や卒業生、地域の方々も参加して「山のいぶき」と「ふるさとの川」を歌いました。

一年に一回、この日にあわせて、卒業生が集まることであれば、さらに素晴らしい合唱となり、伝統になります。毎年毎年、成長した姿で再会できれば「最高」だと思います。「山のいぶき」、「ふるさとの川」は、大人になり、鹿北を離れた時などに、一人ひとりの心の中に鹿北の風景とともに思い出される大切な歌になります。これからも歌い継いでいきます。



二十二日、**健康マラソン大会**が行われました。本校からもたくさん生徒が参加しました。佐藤先生、中村先生、大谷先生も参加しました。みんな一生懸命走り抜きました。地域の行事に小中学生が参加することで、活気が生まれます。これからも、地域の学校として、地域行事を大切していきたいと思っています。